

## セキュリティを攻めの組織戦略として取り組むには 何が必要なのでしょう

IoT, クラウド, AI, 5G, 私たちの生活を一変させる情報通信技術変化の潮流が押し寄せています。本研究室では急速に変化する情報通信技術利用の進化を加速させる情報セキュリティとはどのようなものかを考えようとしています。研究テーマはそれぞれの興味, バックグラウンド, 使命感などにより自由に選びます。共通しているのは, 自分の研究に意義があると確信できていること。それさえあれば, 必ず目指すゴールに到達できます。

### 【学生の研究テーマ】

- 公開情報の分析による組織の情報セキュリティガバナンスの評価
- Toward Big Data Governance: The Life Cycle of Big Data Utilization and the Challenges of Data Governance
- 医療機関の情報セキュリティリスク対応に関する研究
- 中国企業における従業員の情報セキュリティ教育に対する意識と行動に関する研究
- 中国における個人情報保護に関するガイドラインと企業の情報開示に関する研究
- 日本におけるフォレンジックレディネス向上のための能力成熟度モデルの提案
- サプライチェーンにおけるサイバーリスクの評価
- 日本企業におけるDX推進の現状と課題
- 芸能人の個人情報漏洩及びプライバシー侵害について
- 医療事務職の情報セキュリティのカリキュラムについての研究
- 公立小学校における教育情報セキュリティポリシーの調査と分析

など…

## 研究室活動

### 研究室ゼミ (毎週火曜 5, 6 限)

各位の研究内容や調査内容、論文の紹介等を通じて所属員の知見を深める。

### ゼミ合宿 (年数回)

旬なテーマについてグループワークを通じて議論を実施する。

※コロナ禍により、現在休止中

### その他

学会、各種セミナー/コンテスト参加

など…



## 指導教員

藤本 正代

情報セキュリティ研究科・教授

1993年5月 MIT 技術政策大学院修了  
2000年6月 東京工業大学 社会理工学研究科 経営工学専攻  
博士課程修了, 経営工学博士

メーカーやシンクタンクで、情報セキュリティに係る調査研究・コンサルティング、医療情報システム関連の業務等に従事。専門分野はリスクマネジメント、ガバナンス等。

2004年～2018年情報セキュリティ大学院大学客員教授、2007年～2017年筑波大学客員教授。

内閣サイバーセキュリティ戦略本部普及啓発・人材育成専門調査会委員、総務省情報通信審議会や国立研究開発法人審議会の専門委員ほか、政府機関等の委員会委員。企業や団体向け講演、多数。日本セキュリティマネジメント学会、情報処理学会所属。2009年情報化月間総務省情報通信国際戦略局長表彰受賞。

